

友好都市・ 東京都大田区で 美郷町をPR

美郷町産の野菜や果物、
あきたこまち米をはじめとする、
さまざまな特産品が大好評！

美郷町の友好都市・東京都大田区の商店街や市民グループなどが参加して開催される同区最大のイベント「OTAふれあいフェスタ2007」が11月10日、11日の両日、同区平和島で開催され、本町からも特産品販売や観光PR、地域間交流を目的として美郷町コーナーを会場内に展開しました。

大田区と美郷町とのつながりは、同区と旧六郷町が行っていた交流がはじまりで、平成元年に同区内の西六郷少年少女合唱団が本町の六郷小学校を訪れ、演奏会を開いたことや「六郷」という同じ地名であったことをきっかけに交流が始まり、「大田区子どもガーデンパーティ」に本町の子どもたちが訪れた

り、平成6年から「OTAふれあいフェスタ」に毎年参加し、特産品販売や観光PRなど通じて交流を進めてきました。美郷町誕生後には、新たに友好都市提携と災害時に助け合うことを目的とした防災協定を結んでいます。

ことしのOTAふれあいフェスタには、町内のJA秋田おばこ農協や町商工会の関係者をはじめ、直売所や特産品の製造・販売を手掛ける皆さん、菖蒲太鼓保存会や町観光協会のミス清水の皆さんなど、約50人の皆さんが参加。初日、午前10時からの開店に向けて準備を進める中、9時過ぎには美郷町産の新鮮な野菜をはじめ、漬け物、あきたこまち米、清酒、加工品な

東京都大田区 OTAふれあいフェスタ

美郷町の特産品販売をはじめ
観光や歴史のPRを展開



大田区平和島競艇場などを会場に開かれた「OTAふれあいフェスタ」



①交流セレモニー。②おやき販売に取り組むJA女性部の皆さん。③菖蒲太鼓保存会による演奏。



東京都大田区って どんなまち？



東京都のほぼ南東部にある大田区は、東は東京湾に面し、西と南は多摩川を挟んで川崎市と隣り合い、北から西にかけては品川、目黒、世田谷の各区に接しています。面積は59.46km²で、23区中で最も広い面積を有しています。

区の北西部に位置する台地部には、田園調布など緑の多い住宅地域が広がっています。一方、南東部の平地部には、住宅や店舗、工場などが混在する商・工業地域を形成しています。また、埋め立て地からなる臨海部は、空港をはじめトラックターミナルやコンテナふ頭、卸売市場などの物流施設や工業団地など、都市機能施設が整備されています。

人口は、67万7,492人です。

〔参考：大田区発行・大田区この一年〕
※数値は平成18年4月1日現在

どを買い求めるお客さんで賑わいました。正午からのオープニング・セレモニーに先立って演奏された菖蒲太鼓保存会による「後三年の役合戦太鼓」は、会場の雰囲気盛り上げるとともに、演奏を通じて本町の歴史を紹介。同保存会の皆さんは「大田区の皆さんのあたたかい拍手がうれしい。演奏を通じて美郷の歴史や文化を紹介していきたい」と感想を話していました。

本町コーナーでは、3人のミス清水が観光パンフレットの配布を行い、美郷町の魅力を訪れた皆さんにPRしました。この交流に当初から参加し、作りたての「おやき」などを販売しているJA秋田おほこ農協六郷支店の女性部の皆さんは「このフェスタに参加することを通じて、毎年大田区の皆さんと会うことができるのも楽しみのひとつ」と話していました。また、昨年参加しているラベンダー会の皆さんは手作りの漬け物を販売。食べ切りサイズと買い求めやすい価格設定を工夫して「おいしかった」と翌日も足を運ぶお客さんの姿も見られました。

町ではことし2月、同区内のJR蒲田駅前に「六郷のカマクラ」行事で知られている鳥追い小屋を本町から運んだ雪で作る、駅を利用する皆さんに美郷町をPRする取り組みも行っており、今後も大田区との交流を通じて、美郷町の特産品の販路拡大に向けた取り組みを行います。